

2019年度学校評価報告書

1、教育

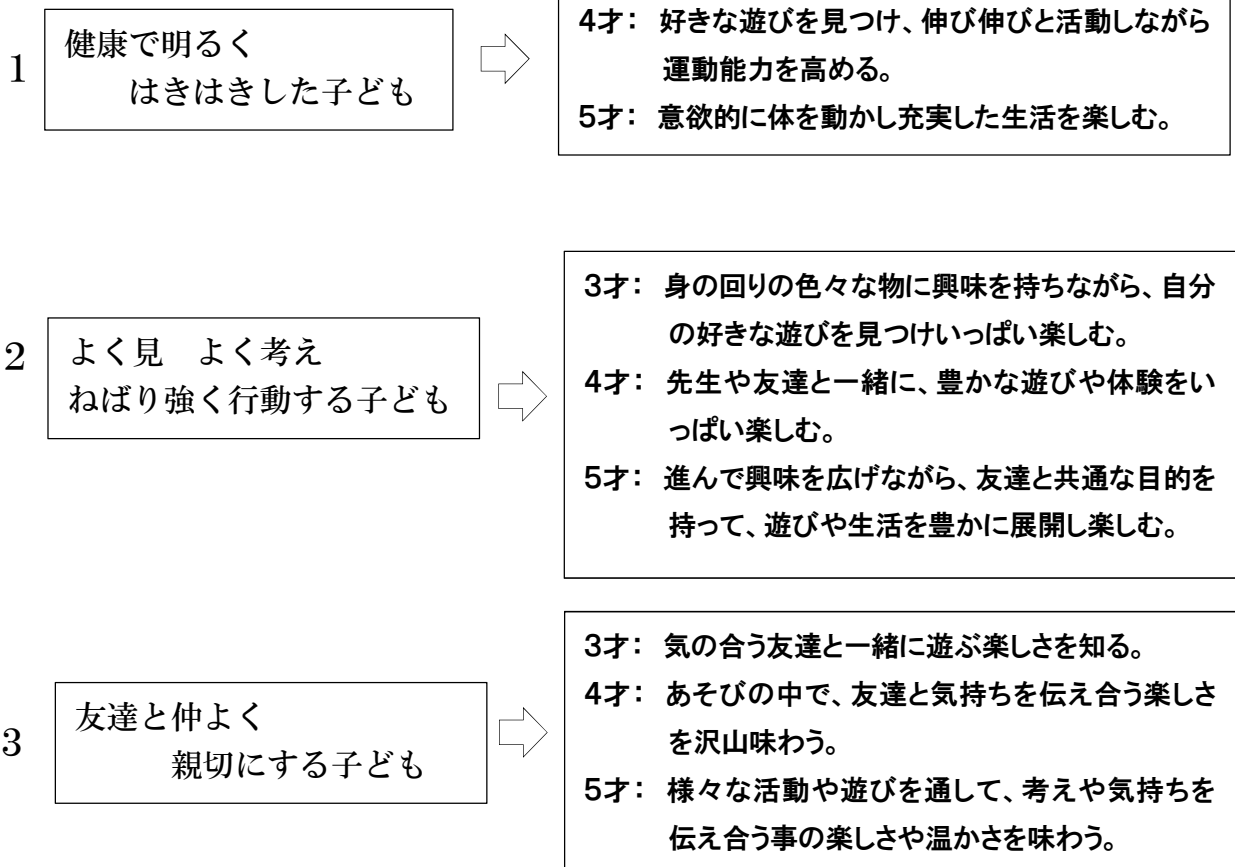
教育理念：美しい心情 豊かな感受性

教育目標

心身の調和的発達と個性才能の適期適正教育を目標とし、
次の教育方針をもって教育する。

- | |
|----------------------------|
| 1、健康で明るく はきはきした子どもの育成 |
| 2、よく見 よく考え ねばり強く行動する子どもの育成 |
| 3、友達と仲よく 親切にする子どもの育成 |

*年齢別指導目標



2、学年目標

- 3才児 ・日常生活に必要な望ましい生活習慣を身につける。
- 4才児 ・あそびの中で社会性や協調性を養う。
- 5才児 ・美しい心情 豊かな感受性

3、取り組み目標 *一人一人が輝く幼稚園生活を目指して

《意欲的に活動する子どもを育てる》

- 1、こどもの今を大切に、こどもの生活リズムと発達を考える。
- 2、幼児期の望ましい生活を保護者と共に考える。

4、評価項目の達成及び取り組み状況

項 目	取り組み状況
1)教育・保育 の取り組み	<ul style="list-style-type: none">・子どもたちの興味を大切に受け止め、遊びへと繋げていく事で子どもたちの自発的なアイデアが広がり遊びの中に、多くの工夫が取り入れられた。・明日へと繋げるための記録の見直しが進み始め、記録を通しての園内研修では、遊びを通しての子どもの大きな育ちを共有することもできた。・自園の記録方法を山私幼稚園研究大会において、渡辺ひとみ先生が発表し、大学の先生はじめ他園から大きな評価をえることとなった
2)研究 ・研修 ・教育の質の向上 ・保育教諭の資質 の向上	<ul style="list-style-type: none">・教師が保育教諭として、また人として豊かに成長していく事を目指し、東京大学大学院教育学博士の江藤に『コーチングセミナー』を1年間受講、資質向上に努めた。また、全員がセミナーに参加し学ぶことでの成長は、園内研修の進め方・まとめ方に大きな進歩が見られた。職員の子どもの学びへの取り組みが見えた一年だった。
3)環境整備 4)保護者への 発信	<ul style="list-style-type: none">・環境整備の柱であるネット配信の設備が整い、アプリを使っての配信をスタート。保護者からの欠席・幼稚園からの連絡・緊急配信などが始まり、アイパットの配布も整った。
5)健康・安全	<ul style="list-style-type: none">・「健やか子育て医療費助成金受給資格者証」のコピーを出席ブックに貼ることで、突然の熱やケガに備えることができた。
6)子育て支援 ・預かり保育 ・子どもの部屋	<ul style="list-style-type: none">・長時間過ごす幼稚園での時間を体験やおけいこの時間にしていく「ちびっこプロジェクト」の申し込みが増えている。プログラムの種類を増やしていきたい。・時代に合った多様なプログラムで進めている。

5、総合評価

- ・理想的な保育環境へと進んでいくためには、職員の働き方改革の取り組みが重要となっていた今年度、ノーコンタクトタイムをはじめ、有給の充実や仕事の配分・福利厚生などの改革に踏み込み進むことができた。
- ・講師を幼稚園に招き、年間通してのセミナー参加は個々の大きな学びや成長へと繋がり、豊かな保育教育を目指すチームの力となった。
- ・午後から6時まで勤務の先生が加わったことで、後半の時間帯に厚みが出たことは、職員の気持ちの中でも大きなゆとりにつながった。

6、職員自己評価結果

- ・中間自己評価では、保育の振り返りの中で次に進めていきたい保育へのイメージがよく表れていた。
- ・自己評価の中での評価が厳しくなっているが、職員の経験が豊かになり、教育内容を理解し力がついてきているとの見方ができる。
- ・自己評価シートを作成し10年。職員の大きな成長が見られる中、評価シートそのものを見直す必要があると考えられる。

7、取り組むべき課題

課題	取り組み
・保育・教育・環境	・教職員の研修をさらに深め、質の高い保育・教育を目指していく。 ・保育の環境（遊び空間 おもちゃ道具など）何が必要で、どう使っていくか考え進めていく。 ・新しい給食室でメニューも充実していく事を喜び、保護者にも伝えていく中で、食と成長（体力・意欲・集中力など）について研究し、保育につなげていく。
・保育記録	・大きな改善が見られた昨年の方法を土台に、より良い形を目指していく。
・職員勤務体制	・家に持ち帰ることなく仕事が終わるよう、時間の使い方を工夫し、みんなで時間を作り出す努力をしていく。 ・『働き方改革』に職員全員で取り組み進めていく。
・アプリの活用	・通信アプリ『コドモン』を利用し、より良い保護者への発信、職員のアイパットの利用を進める。

8、 学校関係者評価

- 職員の自己評価や保護者の評価が、教育の改善や充実につながっていると思います。
- 保護者の方々にとって、ひまわり幼稚園の教育方針、教育内容、教育環境は十分に理解されているかと思います。
- 教育内容については、各学年ごとにそのねらいと工夫がしっかりとなされ、成果を上げているように感じられます。
このことは、卒園式での子どもたちの立派な姿からも推測できました。
- 働き方改革を進め、職員の労働環境の質的向上が進められていると思いました。

以上